

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
23年9月4日

ビジネススキルアップセミナー SNS学習交流会 ~インスタグラム入門編~

新潟民商では8月28日、ビジネススキルアップセミナー「SNS×インスタグラム入門編」を開催し、1名が参加しました。今回は「インストールはしてあるが、その先に進めない」「アカウントは作ってあるが投稿するのが怖い」など、とにかくインスタを始めてみたい人向けに計画しました。



大形支部の武部千夏さん(フォトグラファ―)が講師を務め、インスタグラムの「インストールの仕方」から「投稿」するまでの一連を実演。参加者は同時に実践しながら進めていきました。

インストール後のアカウント作成までは全員で進める事ができましたが、その後の「プロアカウント」の作成は慣れていない人は四苦八苦。サポートを受けながら進め、画像の投稿までを完了する事ができました。

武部さんからは各工程に出てくる用語や設定の意味・注意点など、画像の投稿では「#



(ハッシュタグ)」をどのように使えば効果的なのかなどが丁寧に説明されました。最後に、武部さん自身がインスタグラムの投稿の際に気をつけていることやポイントなどを紹介してもらい閉会しました。

次回もインスタグラムをテーマに10月23日に開催する予定です。

日程

- ・第2回常任理事会 9月4日
- ・全国中小商工研究集会 9月8・9・10日
- ・新商連役員学習会 9月10日

コロナ禍・物価高騰で苦しむ業者へ支援を求めて交渉―新潟市交渉―

新潟民商では8月24日、コロナ禍・物価高騰で苦しむ業者への支援を求めて、新潟市各課への交渉を行いました。この交渉には野上会長・松本副会長・和合婦人部長など10名が参加しています。



冒頭、野上会長が要望書を手渡し、すぐに懇談。市の要望書への回答は「財源がないこと」などを理由に、全く要望に応える気のない姿勢です。

参加者からは国保料の減免やコロナ融資借換制度への利子補給などを重ねて要望しましたが、市側は「物価高騰に対応した独自のものは考えていない」「利子補給の実施は考えていない。」などの回答に終始。「周りの市町村の状況も見ながら…」の回答には、「新潟市が先進的な取り組みを行なえばいい。なぜそれが出来ないのか」と怒りの発言が出されていました

参加者からは「国民年金では廃業すると暮らしていけない。高齢でも働かなければ生きていけない」「燃料費の高騰で営業の継続が困難」などの業者の実態もぶつけ、「業者の実態を重く受け止めて真剣に検討して欲しい」と要望し、終了となりました。



今回初めて参加した建築業者は「業者の実態を伝えることが出来て良かった」と感想を述べています。

要望項目

- 1、光熱費の負担が増えている事業者への支援
- 2、コロナ融資借換制度への利子補給
- 3、物価高騰特例として3割以上収入が減少している事業者へ国民健康保険料減免制度の創設
- 4、建幸住まいリフォーム制度の補助金上限増額

シリーズ・商売頑張る⑬

「個人ならではのサービスを出掛け」
レインボー・中村浩さん（松浜支部）

私の仕事は一般住宅の塗り替えなどを行う塗装業で、ペンキ屋さんです。
一人で経営しているのですが、どんな声にも柔軟に対応できます。
個人なので大きな会社ではできないサービスを心掛けています。
平成26年に独立し、確定申告の仕方や税金に関して全く分かりませんでした。義父が松浜支部長をしていただいたのですぐ相談し、民商に入会しました。民商で経費の事や税金の事を勉強し、経営についての基本を学びました。青年部の集まりで同じ境遇を持つ人達に出会い、楽しさを感じて、もっと青年部を盛り上げる力になりたいと思いました。



廃業する業者も増えていますが、新たに独立を目指している若者もいるので、そこに力を貸し助け合える青年部を目指して頑張りたいと思います。

民商に入って自営をする楽しみ、助けて貰える仲間に会えて良かったです。今はSNSの時代ですが、やはり最後には人間同士顔を合わせて何でも話し合える大事な事を教えてくれるのが民商だと思います。

【レインボー】

所在地 北区新元島町4018-33

電話 080-1363-9259

営業時間 8時～18時 日曜・祝日休み（電話対応可）

新シリーズ・商売頑張る
掲載希望者を随時募集中です

毎週発行の「赤粋ニュース」にあなたのことを掲載しませんか。商売のを中心にお店のPRや民商の会員になったきっかけなど掲載します。投稿希望の場合は記事の他に写真もあわせて送付いただくようお願いします。

送り先は

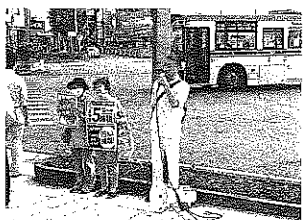
メールアドレス minsyo@gamma.ocn.ne.jp

※投稿する前に事務局ニュース担当まで連絡をお願いします。パソコンが使えない場合は事務局が取材に伺います。

新潟駅前で20名が宣伝行動に参加

インボイス制度を延期・中止させよう

新潟民商も参加する「インボイス中止を求める市民有志の会」は24日、新潟駅前にて20名を超える参加者でインボイス延期・中止の宣伝を行いました。



この行動にはYOUTUBEでインボイス中止を訴えている神田知宜税理士も参加し、中小業者が潰されかねないインボイスの中止を市民に訴えました。

また渡部睦夫新商連会長、野上昇新潟民商会長もマイクを握り、中小業者の立場からの中止の訴えと、野党共闘での政治変革を訴えていました。

消費税
インボイス学習会

日時 9月6日(水)
19:00~20:30

会場 ユニゾンプラザ
5階 中研修室

講師 神田知宜税理士

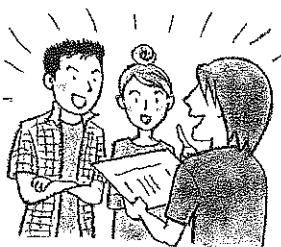
- ・99%が騙された消費税の真っ赤な嘘
- ・消費税は平等で公平な税金なのか？
- ・免税事業者は預かった消費税を「横領」しているのか？
- ・インボイス制度で業者は生き残れるのか？

こうした疑問にお答えします

区
北東

インボイス相談会のチラシを持って
役員5名が元気に地域へ宣伝行動

北東ブロックでは27日、炎天下の中で役員5名と事務局4名が参加して、インボイス相談会チラシを配布する宣伝行動を行いました。



新商連事務所にて午前9時30分に集合し、4組に分かれて宣伝行動はスタート。会社関係の事務所や商店街のお店は休みが多く、あまり多く対話できなかったものの200枚のチラシを配布しきりました。

大形本町商店街では新規開業の衣料品店の反応が良く、他のお店でも「契約している農家さんがインボイスを知らない。相談会に行かせても良いか？」などの反応が出されています。また北区では「大変な制度だから民商さんががんばって」と激励される場面も。

北東ではインボイスを知らない業者に民商を知らせるために、全支部でチラシの新聞折込も行う予定です。